

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年02月07日

計画の名称	埼玉県住宅密集地改善推進計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	埼玉県												
計画の目標	県内の住宅密集地のうち、住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）の整備地区を選定するため、土地利用等の広域調査を実施し、全县一体となった住宅密集地の改善を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	住宅密集地の改善計画の策定 住宅密集地の特定予定の31市町村のうち、改善計画を策定した市町村の率 (改善計画策定した市町村数) / (住宅密集地の特定予定31市町村) × 100%	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	埼玉県	直接	埼玉県	-	-	埼玉県住宅密集地改善推進地区 住宅市街地総合整備事業(密集住宅市街地整備型)	広域調査等 2015ha	川越市ほか30市町						8		-	
												小計						8		
											合計						8			

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 埼玉県住宅密集地改善推進計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 社会資本総合整備計画を公表することとしている。	○